

平成 30 年度富士工業技術支援センター研究発表会 プログラム

〔平成31年3月7日(木) 富士工業技術支援センター 大研修室〕

13:25

開会挨拶 富士工業技術支援センター長 佐野禎彦

【製紙】

13:30 ~ 13:50

水に解けないトイレットペーパーの原因と対策（第2報）

齊藤和明，深沢博之，木野浩成，山口智久，遠藤博江，仙石さゆり

トイレットペーパーが水に解けないという事例が発生しているが原因は不明である。昨年度までの研究結果を実際の製紙工場の原料・原紙を用いて検証し、水に解けにくくする要因について検討したので、結果を報告する。

【CNF】

13:50 ~ 14:10

静岡県新成長戦略研究

セルロースナノファイバーに関する研究

齊藤将人，山口智久，白井圭，河部千香，大竹正寿
大興製紙株式会社 佐野浩之
東京家政大学 濱田仁美

平成28年度から3年間にわたって、セルロースナノファイバー（CNF）に関する研究を行ってきた。富士ではCNFの紙への活用を主に検討してきた。研究全体における検討結果と成果の概要について説明する。

14:10 ~ 14:30

静岡県新成長戦略研究

セルロースナノファイバーの繊維製品への活用の検討

河部千香，齊藤将人
東京家政大学 佐々木香織，濱田仁美

静岡県の特産品であるお茶から機械的解繊法によりCNFを作製し、繊維幅が小さいCNFの作製に成功した。CNFを布や不織布に塗布してその特性を検討した。CNF塗工布はガスバリア性と消臭性を示すことが分かった。

14:30 ~ 14:50

静岡県新成長戦略研究

湿式微粒化装置「Star Burst Labo」を用いたセルロースナノファイバーの作製及び評価

白井圭

昨年度、当センターに導入した湿式微粒化装置「Star Burst Labo」を用いて、異なる原料からセルロースナノファイバー（CNF）を作製し、原料の違いによるCNFの評価及び比較を行ったので、その結果を報告する。

14:50 ~ 15:10

静岡県新成長戦略研究

解繊度合の異なるセルロースナノファイバーの紙への添加効果

山口智久，齊藤将人

CNFの添加は、紙の各種物性を変化させる。昨年度までの研究結果を基に、解繊度合の異なるCNFを作製し、紙に内添することで、CNFの歩留まりや引張強さへの影響等について評価したので、その結果を報告する。

15:10～15:20 休 憩

【機械電子】

15:20～15:40

静岡県新成長戦略研究

異種材料接合のための新型プラズマ照射装置の開発（第3報）

高木誠，稲葉彩乃，井出達樹，真野毅

異種材料接着強度を向上させる前処理手段として開発してきた新型プラズマ照射装置の開発状況について報告する。現在、稼働実証中で性能検証と改良を進めつつ、各種材料の接着強度向上を検討している。

15:40～16:00

静岡県新成長戦略研究

異種材料接合のための新型プラズマ照射装置の開発（第4報）

- プラズマ照射による接着強度向上効果について -

稲葉彩乃，高木誠，井出達樹，真野毅

樹脂、金属材料等へのプラズマ照射による接着強度向上の可能性を確認した。また、導入したプラズマ照射装置の前処理効果について、基礎的なデータ収集を行うとともに照射時間の依存性について検討を行った。

16:00～16:20

静岡県新成長戦略研究

異種材料接合のための新型プラズマ照射装置の開発（第5報）

- プラズマ照射における評価手法の検討 -

井出達樹，高木誠，稲葉彩乃，真野毅

プラズマ照射による接着強度と表面自由エネルギーの相関性を評価した。その結果、接着力と表面自由エネルギー変化に明確な相関はなく、現在新たな評価手法を検討している。

16:20～16:40

見守りシステムの応用展開

- 牛分娩検知技術とシステムの普及・応用状況 -

中山洋，井出達樹，真野毅

畜産技術研究所 赤松裕久

株式会社メディカルプロジェクト 小林信明，一言貴則

開発した介護用見守りシステムの応用展開に関する研究開発を行っている。本発表では、畜産技術研究所と共同で行った牛分娩検知技術の開発について報告する。さらに見守りシステムの普及と応用状況について紹介する。

～17:00 ポスターセッション〔エントランスホール〕

それぞれ、発表 15分、質疑応答 5分です。

お問い合わせ先： 富士工業技術支援センター 技術支援担当 電話 0545-35-5190
--